

概要版



新潟市 子ども読書活動 推進計画 (平成22年～26年度)



平成22年3月
編集・発行 ほんぼーと新潟市立中央図書館
〒950-0084 新潟市中央区明石2-1-10
電話:025-246-7700
FAX:025-246-7722
E-mail:chuo.cl@city.niigata.lg.jp

豊かな「子どもの読書環境」 づくりのために

この計画は、新潟市のすべての子どもたちが、子どもの時代から本に接し、本に親しむ習慣(=読書習慣)を身につけることを願い、そのために必要な、豊かな「子どもの読書環境」づくりを進めることを目指して策定しました。

子どもの読書環境は、右の3つの要素が一体となってつくられていきます。



計画づくり
(平成20～21年度)

有識者会議

子どもと読書に造詣の深い7人の有識者で構成。現状と課題の分析に現場視察などを折り返し込みながら、何よりも子どもの周辺にいる大人が本に親しむことの大切さが繰り返し語られ、深い議論のなかから具体的な提案がされました。

庁内検討委員会

子どもと読書にかかわりのある施策を担当する、教育委員会を中心とする市役所内関係17課・機関で構成。関係課の連携した取り組みが大事であるという共通認識が生まれていきました。

教育フォーラム2009
子どもの読書活動を進める市民のつどい

子どもの読書活動を家庭や学校などで進めていく大切さや、大人にとっても絵本は大きな意味があることなどが語られました。
(平成21年5月30日開催)

子どもの読書活動を推進するために 家庭・保育園・幼稚園・学校・地域で連携・協力しながら取り組みを進めていきます。

親子で本の楽しさを
分かち合おう

家庭

～絵本で子育て、家庭に本を～



ブックスタート事業の実施

あかちゃんと保護者が、絵本を介してゆっくりと心ふれあうひとときを持つきっかけづくりを行う「ブックスタート事業」を実施します。新潟市に生まれたすべてのあかちゃんと保護者に、健診会場などで絵本の読み聞かせを楽しんでいただき、アドバイスなどととも絵本をプレゼントします。
(平成23年度実施予定)

<このほかに>

親子で参加する読み聞かせ事業等の実施

保護者を対象とした絵本の読み聞かせなどの啓発事業の実施と情報提供

地域ぐるみで子どもの
読書活動を進めよう

地域

～子どもも大人も本のある暮らし～



①図書館

読み聞かせ等ボランティアの養成と支援

読み聞かせボランティア養成講座を開催します。ボランティアの活動の場を提供するとともに、図書館やボランティア同士の情報交換会やステップアップのための講座を開催します。また、新たな子どもの読書活動に取り組むボランティアへの支援や、ボランティア団体と協働で子どもの読書活動を進める事業をおこないます。

<このほかに>

保育園等における絵本講座への講師派遣

図書館の児童コーナーなどの整備

②公民館・地域子育て支援センター等

乳幼児期の家庭教育学級で絵本に関する講座の開催

子どもの発達段階に応じた読み聞かせの実施

連携
協力

本の楽しさ、調べることの
驚きを広めよう

学校

～学校図書館をパワーアップ～



新鮮で豊かな蔵書の整備

「学校図書館図書標準」[※]を100%達成し、新鮮で魅力ある蔵書資料の整備に努めます。※文部科学省が定めた学校図書館に必要な標準蔵書冊数

学校図書館支援センターの整備

学校図書館の活動をさらに充実させるため、各区の中心図書館に学校図書館支援センターを設置し、学校図書館を支援します。

<このほかに>

学校図書館を活用した教育の推進

図書館から学校への団体貸出配送システムの整備

読書活動についての教職員研修の実施

読み聞かせ等、読書支援ボランティアの受け入れ

読んでもらう楽しさを子どもたちに伝えよう

保育園・幼稚園

～園の暮らしにたくさんの絵本を～



絵本コーナーの充実

発達段階に応じた絵本を用意して、絵本コーナーを充実するとともに、保護者への利用を働きかけていきます。

<このほかに>

子どもの発達段階に応じた絵本の読み聞かせの実施

読み聞かせ等、読書支援ボランティアの受け入れ

絵本についての職員研修を実施